

令和6年9月定例会 一般質問通告一覧

発言順	通告者	質問事項（質問要旨は別紙）	質問の相手
1	野口直次	1 R7年度予算編成 R5年度決算及び、9月補正予算の内容から問う 2 町民のニーズに応える適材適所の人事について 3 大鐵の復旧復興に対して町の考え方（今後を含め）を再度伺う。	町長 町長 町長
2	澤西省司	1 来年の夏も繰り返される、危険な暑さから高齢者を守る対策について伺う。 2 サルによる被害や対策などについて、令和5年度から令和6年度上期について現状を伺う。	町長 町長
3	大竹勝子	1 当町の教育行政について 2 防災対策について 3 健康保険証のマイナンバーカードへの一体化について	町長・教育長 町長 町長
4	佐々木直也	1 「集落支援員」の登用について 2 来年度以降の文化会館事業の運営方法について 3 雨天時における三ツ星保育園、三ツ星学園の対策について 4 教育長の考えについて	町長 町長 町長 教育長
5	中澤莊也	1 所有者不明（土地・建物）対策について 2 相続放棄された土地等の対策について 3 エコツーリズムの推進について	町長 町長 町長

※ 議員の質問の制限時間は、1回につき30分以内（質問時間のみ）とし、再質問以降は一問一答方式とする。

9月26日

発言順1番

質問者	質問事項	質問要旨	質問の相手
野口 直次	1 R7年度予算編成 R5年度決算及び、9月補正予算の内容から問う	(1)現時点で、7年予算編成にあたり、どのような形の重点施策を考えているかを伺う。 (2)決算によると、随意契約・入札が業者・契約方法・内容・金額等を含め、一部慣例に近い状態がみられるが、精査、検討は常時行われているのかを伺う。 (3)資材や労務賃の高騰から、工事費の追加補正が発生している状況だが、今後もその傾向は続くのか伺う。	町 長
	2 町民のニーズに応える適材適所の人事について	(1)町民のニーズが多種多様化する中、職員の対応も複雑化している。接遇等をはじめとする各種研修の実施状況を伺う。 (2)近い将来、役職定年者数の増加が見込まれるが、組織編成を含め、検討状況を伺う。 (3)専門職が必要とされる時代で、外注委託を削減する観点からも、経験を生かせる人事、職員配置が必要ではないか。	町 長
	3 大鐵の復旧復興に対して町の考え方（今後を含め）を再度伺う	(1)前回の在り方検討会から何か進展があったの状況を伺う。 (2)次回の検討会の開催見通しを伺う。また、事務的な協議は定期的に行われているのか伺う。 (3)全線復旧・復興の為に、町（行政）と議会が一緒にやれる運動を検討していく必要があるのではないかと、町長の考えを伺う。	町 長

9月26日

発言順2番

質問者	質問事項	質問要旨	質問の相手
澤西 省司	1 来年の夏も繰り返される、危険な暑さから高齢者を守る対策について伺う。	(1) 今年の7月～8月にかけて、熱中症警戒アラートが多数発令されたが、町内における危険な暑さの現状は、どのようなものであったのか。 (2) 町内高齢者の熱中症警戒アラート発令に対する、対応はどのようなものであったのか。 (3) 来年の夏も繰り返されると予想される、危険な暑さに備える対策等はいかがか。 (4) クーリングシェルターが必要だとしたら、どのような場所や仕様がこの町にとって良いのか。 (5) クーリングシェルター設置への流れについて。	町長
	2 サルによる被害や対策などについて、令和5年度から令和6年度上期について現状を伺う。	(1) サルによる被害は昨年同様、今年も被害があると聞くが、どのような状況なのか伺う。 (2) 令和6年度予算にサル用大型捕獲檻導入のための予算が付いていたが、現在の状況はいかがか。また、移動式の大型捕獲檻については、設置時期・場所、撒き餌の費用、運用方法などを猟友会と検討していきたいと昨年12月に答弁しているが、進捗状況を伺う。 (3) 家庭菜園や畑を持っている町民のサル捕獲への期待は大きく、注目しているところでもある。今後、被害者に対して、どのように答えていくつもりなのか伺う。 (4) 害獣対策として一般に森林と居住地帯との間にあるエリアの草刈りが推奨されている。雑草対策として町でヤギを飼い、必要な所にレンタルするなど、山羊のいる風景を考えてみてはどうか。	町長

9月26日

発言順3番

質問者	質問事項	質問要旨	質問の相手
大竹 勝子	1 当町の教育行政について	(1)新たに教育長に就任されて、具体的にどう教育行政を進めていく考えか伺う。 (2) 学校給食費の無償化が547自治体に広がっている。異常な物価高騰の下、懸命に子育てをされている親たちを支援する上からも無償化を急ぐ考えはないか伺う。 (3) 当町は、「非核平和の町宣言」をしているが、子供たちや町民への平和教育にどう取り組んでいく考えか伺う。	教育長 町長
	2 防災対策について	(1)先月、南海トラフ地震の臨時情報が出されたが、このような際に町はどのような体制をとるのか。また、先月の実例を踏まえ、見直すべき点があったのか伺う。 (2) 災害時の要支援者に係る個別避難計画の作成は、自治体の努力義務になっているが、当町の状況を伺う。 (3) 避難所に避難した住民等へ、必要な情報を確実に伝達するための具体的な対策を伺う。 (4) 大規模災害時の情報弱者を一人でも減らす観点からも、補聴器購入助成が必要だと考えるが、いかがか伺う。	町長
	3 健康保険証のマイナンバーカードへの一体化について	(1) 12月2日をもって新たな健康保険証の発行が中止されるが、マイナ保険証による受診率は低く、特に高齢者には負担になっている。受診控え等も強く懸念される。町としてはこの問題にどのように対応する考えか。 (2) 資格確認書を交付する対象はどの範囲か。期限はあるのか等についても説明を求める。	町長

9月26日

発言順4番

質問者	質問事項	質問要旨	質問の相手
佐々木直也	1 「集落支援員」の登用について	(1) 過疎地域では人口減少と高齢化の進展に伴い、生活扶助機能の低下などの課題を抱えている。これらの課題に対応するには、集落の住民が自らの課題として捉え、行政が集落の状況に十分な目配りをした上で施策を実施していくことが大切であるが、総務省が推奨している「集落支援員」の登用について、本町でも取り組んでいく考えはないか伺う。	町長
	2 来年度以降の文化会館事業の運営方法について	(1) 現在の自主事業パートナー契約の委託業者の提案により、町民有志が文化会館の運営に関わりをもつ「わくわく会議」が設置されたが、これがどのように機能し、どんな結果をもたらしたのか。 (2) 来年度以降の文化会館の事業については、どのように考えているか。	町長
	3 雨天時における三ツ星保育園、三ツ星学園の対策について	(1) 三ツ星学園の渡り廊下の雨天時の対策についての進捗はどうか。 (2) 三ツ星保育園の園庭は水はけが悪く、雨天時の登降園時に支障を来しており、早急な対策が必要ではないか。	町長
	4 教育長の考えについて	(1) 以前、教育長の考えとして「0歳から18歳までを通しての子育て、教育」の体制を作っていきたいとの説明があったが、具体的に何を、どのように進めていくのか伺う。	教育長

9月26日

発言順5番

質問者	質問事項	質問要旨	質問の相手
中澤 莊也	1 所有者不明 (土地・建物) 対策について	(1) 所有者行方不明土地等の適正管理のため、不在者財産管理人の選任を家庭裁判所に申し出る考えはあるか。 (2) 所有者行方不明土地等対策には、町民へ「国庫帰属制度」や不動産登記法等の改正内容等を丁寧に説明、周知していくことが求められる。どのような方法で、町民に対し周知、説明等を行っていく考えであるか。 (3) 所有者不明土地等対策として、実態の把握、台帳の整備にどのように取り組んでいく考えであるか。	町長
	2 相続放棄された土地等の対策について	(1) 相続放棄された土地等に係る固定資産税の課税等はどのように行われているのか。 (2) 固定資産税を賦課する基礎となる「固定資産評価台帳」の整備はどのように行われているのか。 (3) 固定資産税に対する不納欠損の考え方と今後の取組は (4) 相続放棄された建物が特定空き家等として認定された場合、どのような措置とる考えか。	町長
	3 エコツアーリズムの推進について	(1) ガイド養成講座の実施状況と成果、課題、今後の取組は。 (2) エコツアーリズム推進団体やエコツアーガイドに対する支援は (3) 町の認める公認ガイドとは。その育成と活用の方法と取組は。 (4) エコツアーリズム推進に欠かせないインタープリターの育成と発掘をどのように行っていく考えか。	町長